2012 年 11 月 6 日

プレスリリース

DMP の 3D グラフィックス IP コア「PICA®200 Lite」が OLYMPUS PEN Lite E-PL5・OLYMPUS PEN mini E-PM2 に採用される

株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル(本社: 東京都武蔵野市、東証マザーズ: 証券コード 3652、代表取締役社長 C.E.O. 山本達夫、以下 DMP)は、オリンパスイメージング株式会社(本社:東京都八王子市、代表取締役社長 小川 治男)のミラーレス一眼カメラ「OLYMPUS PEN Lite E-PL5」(発売日:2012 年 10 月 12 日)及び「OLYMPUS PEN mini E-PM2」(同:2012 年 10 月 26 日)に DMP のグラフィックス IP コア「PICA200 Lite」が採用されたと発表しました。

PICA200 Lite は、超低消費電力や省回路規模を実現した GUI(グラフィカル・ユーザー・インターフェース)アプリケーションに最適な OpenGL ES 1.1 対応 3D グラフィックス IP コアです。
当社 IP コアのオリンパスイメージング社製品への搭載はマイクロ一眼の 4 機種(OLYMPUS PEN E-P3、E-PL3、E-PM1、OLYMPUS　OM-D E-M5)とコンパクトデジタルカメラの 1 機種(OLYMPUS Tough TG-1)に続き今回で 7 機種目です。

DMP 代表取締役社長 CEO　山本達夫のコメント:
オリンパスイメージング社は今回の最新 2 機種により当社のグラフィックス IP コア「PICA200Lite」を 7 つの機種に展開することになります。DMP はデジタルカメラをはじめとするコンシューマ製品向けに、高品質の GUI を可能にするグラフィックス IP コア PICA/SMAPH シリーズを多数提供しています。PICA/SMAPH シリーズは、シリコン面積あたり業界最高レベルの性能、高度なパワーゲーティング技術による低消費電力化など特長を備え、製品コストの削減やバッテリー寿命の長期化などお客様のニーズにお応えしています。

〔PICA200 Lite 採用製品〕



「OLYMPUS PEN Lite E-PL5」　　「OLYMPUS PEN mini E-PM2」

###

PICA200 Lite について
PICA200 グラフィックス IP コアは、アミューズメント、車載システム、携帯電話、ゲーム機、デジタル家電など、今後ますます成長が期待されるデジタルコンスーマー市場向け ASIC/ASSP/SoC (System on a Chip)アプリケーションの幅広い要求を満たすために、柔軟でスケーラブルな革新的ハードウエア・アーキテクチャを実現した、組込みシステム向け 3D グラフィックス IP コアです。OpenGL ES1.1 に対応しています。

株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル(DMP)について
2002 年7月の会社設立以来、DMP(東証マザーズ: 証券コード 3652)は日本発のリーディング・テクノロジー・カンパニーとして、主に組込み市場向けに最適な 3D グラフィックス技術の開発を続けています。幅広い組込み製品をカバーするハード、ソフトを含む 3D グラフィックス・ソリューションにより、新しいユーザー体験を提供する事を目指しています。また Khronos グループのメンバーとして OpenGL ES の仕様策定に主導的役割を果たしています。DMP に関する情報はhttp://www.dmprof.com/ で入手できます。

©2012 株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル
DMP、DMP ロゴ、および PICA は株式会社ディジタルメディアプロフェッショナルの登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル　広報担当:星野／IR 担当:伊藤

TEL:0422-60-3480　e-mail:info_06@dmprof.com

Web サイト: http://www.dmprof.com/company/inquiry_form/